

4 年お仕事調査隊（総合的な学習の時間）

本校では、今年度、県の新事業「子どもの学び探求イノベーション」を受け、小中合同で3年間研究することとなりました。総合的な学習で知念のふるさと学習を探究していく学習です。知念地区教育目標の「地域とつながり 地域を愛し 新しい価値観を生み出す児童の育成」に合致した学習です。

今回 9 月 7・8 日に 4 年生が「お仕事調査隊」で、地域の方々から学んでいた様子を紹介します。



【しびらんか】川平さん

自分が選んだ商品をお客さんが気に入って買ってくれた時、とてもうれしく、制作者とお客さんをつなげるという喜びがある。

紫微しび 鑾駕らんか
(星の王様) (籠で降りてくる)



【海野区長】外間さん

明治 38 年から続く海野ハーリー。戦争やコロナ等で開催できなかった年もあったが、今年 120 回を迎えることができた。みんなで協力し、これまで続いた伝統文化を次世代につなげたい。



【虹亀商店】三好さん

沖縄が大好きで大学の時、沖縄に来た。幼い時から絵が好きで自信を持てるのが絵だった。それを生かして仕事をしたかった。伝統を守る仕事を続け、いろんな人に沖縄の魅力を伝えたい。



【あざま共同売店】藤原さん

知念は人とのつながりを大切にしている、豊かな自然があり、それらを生かしながら、あざま商店にしかない、オリジナル商品を増やしていきたい。



【天ぷらパーラー まあ SUN】
比嘉さん

福祉の仕事で長年してきたが、夢だった知名でパーラーを開業できた。お客さんが「おいしいね」「また来るね」と言ってくれた時とてもうれしいそうです。



【南城美術館】キムさん

子どもの時に多くの美術品を観てほしいので、小学生は無料としている。たくさんの絵を観ておもしろさに気づいてほしい。

デーダ

学校だより 第 13 号
発行者
南城市立知念小学校
校長 長木 克憲
令和 8 年 9 月 11 日

その 2



【イスキア（カフェ）】

平山さん

自分が作った料理で、お客さんが癒されてもらえるようメニューやくつろげる空間を意識している。



【ヌーバレーについて】

屋我さん

ヌーバレーは、県内でも知名・安座真・久手堅の3箇所しかないもので、「どんな人も取り残さない、救ってあげる。」という知念の心の表れだそうです。来年は意味と込められた想いを知って参加してほしい。



【農業インゲン】

普天間さん

気候に合った作物を作っている。直接お客さんと顔を会わせて販売していて、「おいしかったからまた来たよ。」と言ってもらえる時がやりがいを感じる。収穫数を増やすことを目標に頑張っている。

講話をしてくれた皆さん。
ありがとうございました。

総勢 11 名の 貴重な話に子ども達は真剣に耳を傾けていました。知念を愛し、知念の伝統・文化・自然を守りながら、ご活躍されていることが伝わりました。子ども達の地域愛・職業観に大きく響いたと思います。お忙しい中、ありがとうございました。



【がんじゅう駅】

平良さん

農業・漁業が盛んで、定置網漁をしている所は県内で3箇所しかない。知念の魅力を多くの人々に伝えることで、地域の伝統文化や豊かな自然を守り、次世代へつないでいきたい。



【久高島イラブー漁】

西銘さん

ハブの 30 倍以上の毒を持つイラブ。琉球王国時代、王家から3家しか許可されなかったそうで、滋養強壮剤として王家に収めたそうです。400 年の中で死者がでたのは1件のみだそうです。漁の仕方がわかると楽しいそうです。伝統漁を守っていききたいそうです。

